

高校
スキー

関東大会報告

1月21日～24日、群馬県の尾瀬戸倉スキー場で行われた第52回関東高等学校スキー大会、東京都予選を勝ち抜いた3年の藤田稀美と市川岳海が大回転・回転に出場した。大雪警報の出る中、一晩で40cmの積雪、徹夜でコース整備はされたが、下は氷、上は新雪、大変滑りにくい状態で試合は開始された。新雪にスキーを取られコースアウト、途中棄権する生徒が多い中、明星の選手は回転・大回転ともに完走した。原監督は「成績はもう一つ上を狙っていただけに少し残念ですが、二人とも完走、藤田はインターハイも同じ会場なのでインターハイでは上位を狙ってもらいます。市川は初めての関東、果敢に挑戦してくれました。良い経験になったと思います。インターハイ・国体と頑張らせます」と話された。

藤田稀美 回転 31位 大回転 49位

市川岳海 回転 23位 大回転 30位

中学男女
剣道

9ブロック冬季大会男子3位

1月29日、調布中学校体育館で第9ブロック中学校冬季剣道大会が行われ男子団体が堂々の3位入賞を果たした。1回戦、成蹊中学と対戦、2-2勝敗本数同数の為代表戦となる苦しい展開も、3年松本が代表戦で見事メン1本で勝利、2回戦へ駒を進めた。2・3回戦、永見・高見・沢井・松本・河内の五人が踏ん張り、武蔵野一・聖徳連合軍、調布中を撃破、準決勝に駒を進め府中六中と対戦した。準決勝では白熱した試合を展開、五人の戦いぶりに会場は総立ち手に汗を握った。あと一步、僅かに運無く僅差の2-3で敗戦、決勝進出はならなかった。しかし、堂々の第3位、大きな拍手を贈る。おめでとう！！

女子団体は部員2名、3年の小松と港の為、府中5中と合同チームを作り出場。1回戦、吉祥女子と対戦、奮戦健闘するも1-3で敗戦となった。3年最後の大会、この悔しさを高校で晴らすと共に誓う。頑張れ！！高校剣道部13名、大会運営にボランティアとして活躍、地域の中学校の先生方から感謝の言葉をかけられた。技を磨き身体を鍛え心を育む★★

高校男子
バレー

新人戦決勝大会

1月29日、駒大高校体育館で予選を勝ちあがった36チームで新人戦決勝大会が行われた。明星高校は1回戦、日大三高と対戦、第1セット、サーブで崩し、切り返しをスパイクで決め、6-1と5点リード、最高のスタートを切った。このまま攻撃の手を休めてはいけない場面で、まさかの守りに入り、相手に反撃のチャンスを与えてしまい中盤で追い付かれてしまった。その後も競り合うがいったん相手に行った流れを引き戻す事は出来ずに第1セットを落とした。第2セットも必死に喰らいつき互角の展開に持ち込むも最後突き放されて敗戦となった。上岡監督は「ミスは数は大差ないが、攻撃する気持ちの差が出た敗戦だった」と話された。釣り逃した魚は大きい。勝てる試合を落としたように感じられた。次こそ。

中学
水泳

第10回東京都選手権大会

1月28日・29日、東京辰巳国際水泳場で第10回東京都選手権大会が行われ、中学2年の横山、中学1年の林が出場した。横山は50m・100mの自由形に出場、決勝進出はならなかったが全国中学校標準タイムにあと1秒と迫る好タイムを出した。林は100m・200m背泳ぎに出場、予選を突破、中学高校枠C決勝進出、6位入賞を果たし、中学1年では一番良い記録を出した。同じ会場で「世界新記録」男子200m平泳ぎで渡辺選手が人類初めての2分6秒台を叩き出した。その瞬間に同じ場所にいた新井先生・横山・林、応援に来ていた直井・加藤は、オゥーと興奮と感動を感じたと話されていた。次は僕か君か、部長の直井が高校の先輩、サカナ先輩、加藤月遥先輩を見つめると「ギョギョギョ」と答えた。頑張る魚。

中学男子
バスケット

多摩大会

1月29日、立川市立第九中学校で多摩大会1回戦が行われ、あきる野市立秋多中学と対戦した。出だし相手に試合の主導権を握られリードを許す、前半終わって27-18、後半に入り大島・奥住・難波が得点を重ね第4ピリオド3点差まで追い付きあと一步の所まで相手を追い詰めるが、明星にミス、相手にラッキーな得点が入り41-49の惜敗となった。悔しさをバネに春の大会大きく飛躍することを期待する。頑張れ！！バスケットボール部！

中学男子
陸上

第55回ロードレース大会

1月25日、第55回東京都中学校ロードレース大会が明星大学青梅キャンパスで行われた。1年3kmの部で今平が第2位入賞。引率された中村先生は「チームの目標は2月11日に行なわれる府中駅伝3位入賞です。その前哨戦と位置づけていましたが体調不良・怪人続出で思う様な結果は手に出来ませんでした。次ぎ頑張って貰います」と話された。

【男子】1年2km 大塚8分17秒 2・3年2km 松川8分16秒

1年3km 今平 10分39秒 2位 2・3年3km 杉浦 11分56秒
三村 12分25秒 徳光 12分12秒

【女子】2・3年1km 山口 4分31秒 菅江 4分33秒

高校女子
硬式テニス

私学大会個人戦シングルス本戦

1月29日、予選を勝ちあがった64人で私学大会シングルス本戦が行われた。明星からは西村が出場、1回戦明大中野八王子を6-2で退け2回戦へ進出、2回戦は大会第4シードの大成高校、出だし相手に圧倒され0-3とリードされたが、剛速球サーブが決まりだすといつものパワフルなプレーを連発、相手を追い詰めた。3-5となった9ゲーム目、一進一退、ポイントを取ったら取り返す接戦を繰り返したが僅かに及ばず敗戦となった。部員全で応援、東京都ベスト4の選手と互角に渡り合える、もつと持つと皆で頑張るぞ誓い合った。

中学男女
ハンド

7～11ブロック研修大会

1月15日・16日、府中第三中学校で新人研修大会が行われた。男子は大坂上中・七生中と対戦、体格で劣る明星はグラウンド狭ましと走り回り喰らいつくが敗戦となった。

女子は七生・大坂上合同チーム・国立一と対戦、テニス部・バレー部からの助っ人、磯沼・井上・村山がよく走りチーム攻守にわたり活躍した。1年の堀・村野・小林が頑張っていた。

